

戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり

計画期間 令和元年度～令和5年度

主管部局 健康福祉部 関係部局 企画政策部 経済部

基本的方向

- 家庭や学校、職域、地域などで、生涯を通して積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。
- 生活習慣病の重症化予防や食育活動、生涯学習の推進、運動習慣の定着など、幼年期から高齢期まで健康に根ざした取組を支援します。
- 進んで健康的な生活習慣を実践する健やかで活力に満ちた市民の増加をめざします。
- 江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向けた取組を推進します。

戦略を構成する具体的施策の事業費推移

名 称	実績				予算額			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(1) 健康増進活動の推進	23,936 千円	27,804 千円	32,257 千円	17,390 千円				
(2) 疾病予防・重症化予防の促進	139,328 千円	119,184 千円	167,637 千円	166,612 千円				
計	163,264 千円	146,988 千円	199,894 千円	184,002 千円				

戦略実現に向けての数値目標

◆数値目標（1） 健康を維持するために心掛けていることがある市民割合（単位：％）

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
86.6	85.2	88.1				90.0

◆数値目標（2） 過去1年間に健康診査を受けた市民割合（単位：％）

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
66.7	66.0	63.5				70.0

◆数値目標【基盤】 日頃の生活の中で地域の人との交流がある人の割合（高齢期）（単位：％）

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
48.8	41.9	28.9				55.0

◆数値目標【推進機能】 江別市の情報発信力が高いと思う市民割合（健康に関する情報）（単位：％）

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
45.4	51.5	48.8				50.0

具体的施策（１） 健康増進活動の推進

健康寿命を延ばし、だれもが健康で安心して暮らせるまちをめざして、市民が家庭、学校、職場、地域などで、生涯を通して、積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。

◆重要業績評価指標（KPI） 健康づくり事業への参加者（単位：人）

現状値	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	目標
9,927	9,851	2,867				10,000

＜令和４年度の方針＞

健康増進活動の推進に当たっては、市民一人ひとりが生涯を通じて学び、こころと体の健康に関心を持ち続けるとともに、地域とのつながりを大切に、健康づくりの輪を広げていくことが重要です。
 こうしたことから、令和４年度は、３密回避など感染対策に十分留意して、小中学校における喫煙予防や生活習慣病予防教室の開催、健康づくり推進員等による地域に根差した健康づくり活動を推進するほか、ゲートキーパー講座を開催するなど、こころと体の健康づくり活動を推進します。
 また、江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向け、札幌盲学校跡地の一部を活用した拠点地域「ココルクえべつ」を中心に、就労や社会活動、住まい、介護などが一体的かつ継続的に提供されるとともに、感染対策に留意しながら、地域との交流を推進します。

＜課題＞

○子ども期から正しい生活習慣を身に付ける
 ○自らの健康について関心を持つ市民の増加
 ○運動などの健康づくりに取り組む市民の増加
 ○健康経営の認知度向上と具体的な取組内容の周知
 ○生涯活躍のまちの認知度向上と生涯活躍のまち形成事業計画の推進

＜取組の概要＞

- ・保健師や看護師等による小学校での「喫煙予防教室」や、中学校での「生活習慣病予防教室」を開催
- ・Ｅ－リズムの普及啓発と市民への定着化を図る
- ・地域健康づくり推進員や食生活改善推進員、健康づくりサポーターと連携協力し、地域の健康づくり活動を推進
- ・健康経営に関する普及啓発活動の推進
- ・生涯活躍のまち拠点地域の市民周知と来訪者増に向けた取組の推進

事務事業	成果指標	令和２年度	令和３年度(予算)	令和４年度(予算)	備考
健康づくり推進事業	こころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の参加人数	1,269 人	4,840 人	3,130 人	左記事業費は、健康相談経費2,517千円を含む。
	地域健康づくり推進員事業参加人数	393 人	800 人	800 人	
	事業費	5,403 千円	7,098 千円	7,209 千円	
健康教育事業	健康教育事業参加者数	1,598 人	3,360 人	3,423 人	
	事業費	249 千円	958 千円	1,155 千円	
生涯活躍のまち整備事業	拠点地域内施設の利用者等の数	0 人	438 人	557 人	
	事業費	11,629 千円	9,534 千円	9,026 千円	

具体的施策（２） 疾病予防・重症化予防の促進

食生活の改善や運動習慣の定着などにより、生活習慣病を予防するとともに、健康診査やがん検診の推進により、疾病の早期発見、早期治療に結びつけ、合併症や重症化の予防に努めます。

◆重要業績評価指標（KPI） 過去１年間にがん検診を受けた市民割合（単位：％）

現状値	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	目標
39.8	37.0	32.1				45.0

＜令和４年度の方針＞

「（１）健康増進活動の推進」と同様に、各種事業の実施に当たっては感染対策に十分留意しながら市民の疾病予防などを推進します。健康都市推進事業のメイン事業である「健康フェスタ」を令和２年度に引き続き令和３年度も中止としましたが、令和４年度も感染症の状況を踏まえ開催の可否について判断していきます。各種健（検）診では、令和３年度は集団検診の人数制限を行ったことに加え、緊急事態宣言により一部中止としたことから、指標は低くなると見込んでいます。令和４年度は、感染対策を行いながら、コロナ禍以前と同様の健（検）診機会を確保し、受診率の向上に努めます。
また、高齢者の医療・介護・保健データを一体的に分析し、個別支援や健康教育を行うことで健康寿命の延伸を図ります。

＜課題＞

- 特定健診受診率・特定保健指導利用率の向上
- がん検診受診率の向上
- 運動や社会参加による介護予防の推進
- 食生活の改善に取り組む市民の増加
- 市民に不足している野菜摂取量の増加

＜取組の概要＞

- ・節目年齢受診無料等のインセンティブの提供や、電話・訪問等による受診勧奨を実施
- ・検（健）診申込窓口の一元化、WEB予約の導入による受診しやすい環境の整備
- ・生活習慣病予防に効果のある野菜摂取推進の取組を実施
- ・住民が主体的に集まる通いの場を活用した介護予防・疾病予防講話の実施
- ・高齢者の保健と介護予防を一体的に実施

事務事業	成果指標	令和２年度	令和３年度(予算)	令和４年度(予算)	備考
健康都市推進事業	健康のために心がけていることがある市民割合	88.1 %	89.0 %	89.0 %	
	事業費	529 千円	2,037 千円	1,757 千円	
成人検診推進事業	がん検診平均受診率	11.2 %	12.4 %	13.0 %	
	事業費	57,490 千円	84,400 千円	86,905 千円	
特定健康診査等事業【国保特会】	特定健診受診率	24.1 %	30.0 %	25.6 %	
	特定保健指導利用率	28.9 %	41.2 %	44.1 %	
	事業費	57,905 千円	69,870 千円	65,807 千円	
一般介護予防事業【介護特会】	介護予防出前講話の受講人数	122 人	1,200 人	1,200 人	
	通いの場等での専門職講話の受講人数	0 人	320 人	320 人	
	事業費	3,260 千円	6,083 千円	6,880 千円	
高齢者保健・介護予防一体的実施推進事業	専門職派遣による健康教育・相談延べ人数	— 人	800 人	800 人	
	重症化予防等の個別支援実施人数	— 人	100 人	600 人	
	事業費	— 千円	5,247 千円	5,263 千円	

事業名：健康づくり推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(1) 健康増進活動の推進			
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民
地域健康づくり推進員

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市民	人	119,510	119,883	119,883	119,777
対象指標 2	地域健康づくり推進員	人	16	15	15	18

手段（事務事業の内容、やり方）

- ① こころの健康づくり事業の開催（講演会、ゲートキーパー研修会等）
- ② 江別オリジナルリズムエクササイズ「Eーリズム」の普及啓発
- ③ その他健康相談等
- ④ 健康づくりを進めるボランティアである地域健康づくり推進員、健康づくりサポーターの活動支援
- ⑤ 健康づくり食育活動を進めるボランティアである食生活改善推進員の活動支援

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	こころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の実施回数	回	603	483	340	444
活動指標 2	地域健康づくり推進員事業実施回数	回	53	11	13	50

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食生活の改善や運動など健康づくりに取り組む市民を増やす。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	こころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の参加人数	人	6,453	1,269	701	3,130
成果指標 2	地域健康づくり推進員事業参加者数	人	1,086	393	180	800

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	6,396	5,403	7,098	7,209
正職員人件費 (B)		千円	29,979	29,753	28,127	31,848
総事業費 (A+B)		千円	36,375	35,156	35,225	39,057

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ① ゲートキーパー養成研修、教育、講演会等 ② 市内体育館等で「Eーリズム」の実技指導 ③ その他健康相談等 ④ 地域健康づくり推進員事業への支援（ウォーキング、運動教室） ⑤ 食生活改善推進員による健康づくり食育活動（ふれあいレストラン等） 	<ul style="list-style-type: none"> ① こころの健康づくり事業費 421千円 ② Eーリズム普及事業費 443千円 ③ その他健康相談等経費 5,146千円 ④ 地域健康づくり推進員事業活動費 624千円 ⑤ 食生活改善推進員事業委託費 230千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
その他	外部評価を受け、対象指標であった「地域健康づくり推進員事業実施回数」を活動指標に変更した。新たに対象指標として、「地域健康づくり推進員」を設定した。

事業名：健康教育事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(1) 健康増進活動の推進				
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市民	人	119,510	119,883	119,883	119,777
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

1 生活習慣病予防や健康づくりを目的とした教室や出前教育の実施
 2 小学校向けの喫煙予防教室、中学校向けの生活習慣病予防教室の実施
 3 自治会や地域の団体などを対象とした健康教育

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 健康教育事業開催回数	回	101	33	26	82
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

正しい生活習慣や食習慣、運動する意識や喫煙予防・禁煙に対する市民の意識を高める。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 健康教育事業参加者数	人	3,398	1,598	1,546	3,423
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	951	249	958	1,155
正職員人件費 (B)	千円	11,146	11,062	10,263	10,875
総事業費 (A+B)	千円	12,097	11,311	11,221	12,030

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度	1-① 健康づくりサポーター講座 1-② 食生活改善推進員再講習、養成講座 1-③ 野菜摂取推進にかかる普及啓発 2-① 喫煙予防教室（小学校） 2-② 生活習慣病予防教室（中学校） 3-① 地区別健康教育（自治会、団体等）	1-① 健康づくりサポーター養成講座経費 25千円 1-② 食生活改善推進員再講習、養成講座経費 598千円 1-③ 野菜摂取推進にかかる普及啓発経費 218千円 2-① 喫煙予防教室経費 65千円 2-② 生活習慣病予防教室経費 84千円 3-① 地区別健康教育経費 142千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：生涯活躍のまち整備事業

政策推進課 主査（政策推進）

政策	99 政策の総合推進			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	01 政策の総合推進			具体的施策	(1) 健康増進活動の推進				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市民

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市民	人	119,510	119,883	119,883	119,777
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・地域課題・ニーズの収集や、イベント・セミナー等の実施といった役割を担うコーディネーターを配置する。
- ・生涯活躍のまちを広く周知するためのPRを実施する。
- ・拠点地域を中心とした地域交流事業を実施する。
- ・障がい者の就労環境の充実のため、民間企業との連携会議や福祉事業所による説明会を開催する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	生涯活躍のまち関連イベント開催回数	回	5	10	43	71
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・江別市民が住み慣れた地域で、生涯にわたり医療・介護サービスの充実や生活利便性が確保され、安心した生活ができる。
- ・中高年齢者、若年層、障がい者など多様な主体の交流による「共生のまち」を実現する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	拠点地域内施設の利用者等の数	人	0	0	438	557
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	3,177	11,629	9,534	9,026
正職員人件費 (B)		千円	11,531	11,444	11,403	11,652
総事業費 (A+B)		千円	14,708	23,073	20,937	20,678

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの配置 ・地域交流イベント等の実施 ・障がい者就労環境充実に係る会議等開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの配置に係る経費 6,119千円 ・地域交流イベント等に係る経費 2,407千円 ・障がい者就労環境充実に係る経費 300千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：健康都市推進事業

健康推進室参事（健康推進）

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成30年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市民	人	119,510	119,883	119,777	119,777
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 啓発に要する事業経費	千円	2,647	529	1,000	1,757
活動指標 2 健康意識啓発の取組項目数	項目	16	7	8	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民一人ひとりの健康の保持・増進に向けた意識が高まる。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 健康のために心がけていることがある市民割合	%	85.2	88.1	89	89
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	2,654	529	2,037	1,757
正職員人件費 (B)	千円	19,218	7,629	19,005	6,214
総事業費 (A+B)	千円	21,872	8,158	21,042	7,971

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度 ・野菜摂取推進に向けた普及啓発 ・健康意識向上のための啓発イベント	・野菜摂取推進のための啓発費 1,083千円 ・健康意識向上啓発イベント開催経費 665千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：成人検診推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進			
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	46,066	46,654	47,042	47,452
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を行う。子宮がん検診は20歳以上を対象に行い、それ以外の検診は40歳以上を対象として、個別検診、集団検診を実施する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	検診実施件数	件	18,851	13,867	15,591	19,112
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

がん検診等を受けることにより、疾患の早期発見・早期治療が図られる。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	がん検診平均受診率	%	14.1	11.2	11.1	13
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	71,951	57,490	84,400	86,905
正職員人件費 (B)		千円	16,143	16,021	15,964	16,313
総事業費 (A+B)		千円	88,094	73,511	100,364	103,218

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を委託して実施 保健センターを会場にした集団検診では、早朝、土・日曜日検診や女性限定の託児付レディース検診を実施 集団検診の電話受付及びWEB予約受付、受診勧奨等の業務を委託して実施 検診結果管理、精密検査受診勧奨等の精度管理 	<ul style="list-style-type: none"> がん検診等委託料 76,622千円 検診受診者用リーフレット作成等 347千円 電話等受付業務、受診勧奨等業務委託料 2,750千円 検診結果管理、精密検査受診勧奨等にかかる経費 3,202千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：特定健康診査等事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	05 安定した社会保障制度運営の推進			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成20年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

40～74歳の江別市国民健康保険被保険者
特定健診受診者の内特定保健指導該当者

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	特定健診対象者	人	17,929	17,859	17,422	17,311
対象指標 2	特定保健指導対象者	人	493	481	636	597

手段（事務事業の内容、やり方）

医療機関及び健診実施機関へ特定健康診査の実施を委託
パンフレット、電話及び訪問による受診勧奨の実施
特定保健指導該当者には、市直営で特定保健指導を実施
自治会に対する特定健康診査等推進事業補助を実施
・補助根拠：江別市国民健康保険特定健康診査等推進事業補助金交付要綱
・補助対象事業及び金額：送迎バス等・・・基本額20,000円+参加人数×500円
結果説明会・・・基本額 5,000円+参加人数×100円

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	特定健診受診者数	人	4,609	4,323	4,169	4,439
活動指標 2	特定保健指導利用者数	人	165	147	199	263

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

特定健診受診率と特定保健指導利用率の向上を図り、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病を早期に発見し、生活習慣の改善により発症と重症化を抑制する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	特定健診受診率（事務事業評価時点）	%	25.7	24.2	23.9	25.6
成果指標 2	特定保健指導利用率	%	33.5	30.6	31.3	44.1

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	60,937	57,905	69,870	65,807
正職員人件費 (B)		千円	16,911	3,052	16,724	19,420
総事業費 (A+B)		千円	77,848	60,957	86,594	85,227

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査 特定保健指導 未受診者への勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査実施経費 42,160千円 特定保健指導実施経費 5,464千円 未受診者への勧奨経費 10,616千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：一般介護予防事業

介護保険課参事（地域支援事業）

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	04 高齢者福祉の充実			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

介護保険第1号被保険者（65歳以上の市民）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	65歳以上の市民	人	36,162	37,007	37,007	37,553
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・介護予防教室及び介護予防出前講話の実施
- ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び通いの場への専門職派遣
- ・介護予防サポーターの養成
- ・介護予防体操の普及啓発

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	介護予防出前講話の開催回数	回	42	9	22	80
活動指標 2	通いの場等への専門職派遣回数（平成31年度～）	回	32	0	0	32

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・生活機能の維持・向上に向けた自発的な取組が実践される。
- ・介護予防に資する通いの場への参加が拡大する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	介護予防出前講話の受講人数	人	1,038	122	416	1,200
成果指標 2	通いの場等での専門職講話の受講人数（平成31年度～）	人	523	0	0	320

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	3,786	3,260	6,083	6,880
正職員人件費 (B)		千円	2,306	2,289	2,280	2,330
総事業費 (A+B)		千円	6,092	5,549	8,363	9,210

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職を活用した介護予防教室の開催 ・住民団体等への介護予防出前講話の実施 ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び専門職派遣 ・介護予防サポーター講座開催 ・フレイル予防リーフレットの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室・出前講話の開催経費 ・通いの場への専門職派遣等に係る経費 ・介護予防サポーター養成に係る経費 ・フレイル予防リーフレット作成経費 	<ul style="list-style-type: none"> 5,035千円 1,025千円 373千円 447千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 高齢者保健・介護予防一体的実施推進事業 保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	令和 3年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

65歳以上の市民

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 65歳以上の市民		0	0	37,007	37,553
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握
- ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談
- ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック
- ・後期高齢者への生活習慣病重症化および低栄養予防のための個別支援

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 専門職派遣による健康教育回数	回	0	0	10	50
活動指標 2 フレイルチェック実施人数	人	0	0	510	2,250

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、健康寿命の延伸を図る

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 専門職派遣による健康教育・相談延べ人数	人	0	0	150	800
成果指標 2 重症化予防等の個別支援実施人数	人	0	0	171	600

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	5,247	5,263
正職員人件費 (B)	千円	0	0	7,602	7,768
総事業費 (A+B)	千円	0	0	12,849	13,031

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度 ・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握 ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談 ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック ・後期高齢者への生活習慣病重症化および低栄養予防のための個別支援	・データ分析・企画調整等にかかる経費 2,437千円 ・通いの場等への健康教育・健康相談経費 559千円 ・後期高齢者質問票によるフレイルチェック 1,341千円 ・重症化予防等の個別支援にかかる経費 926千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	